

令和7年4月4日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 林田 基宏
経営サポートセンター
リサーチグループリーダー 緒方 武虎
担当 上野・寺尾・管野 (電話) 03-3438-9932
(FAX) 03-3438-0371

病院経営動向調査 (2025年3月) の結果について

独立行政法人福祉医療機構では、今後の病院経営や医療政策の適切な運営に寄与するため、病院経営における現場の声・実感や定期的な経営動向の変化を調査する仕組みとして、2019年から病院経営動向調査を四半期毎(3月、6月、9月、12月)に実施しています。今回は2025年3月に実施した本調査の結果についてご報告します。詳細はホームページ(<https://www.wam.go.jp/hp/hp-survey/>)に掲載しております。

1. 調査の概要

- 対象：病院(366施設)を運営する法人282法人(うち、医療法人237法人)*法人調査対象は医療法人のみ
- 調査事項：病院および医療法人の収益・費用・利益、資金繰り、従事者数等に関する現在の状況と3ヶ月後の先行き予測、2024年度の経営状況
- 回答数：病院：216 医療法人：145 有効回答数：病院：216 医療法人：145
- 有効回答率：病院：59.0% 医療法人：61.2%
- 実施期間：2025年3月3日(月)～2025年3月24日(月)
- 実施方法：Web上で実施
- 集計方法：DI(景気変動を判断するための指標。各項目の第1選択肢の回答割合から第3選択肢の回答割合を差し引いて算出)に加工・集計して公表

2. 調査の結果

【病院の動向】

- 医業収益のDIは、一般病院が13(前回調査より3%ポイント上昇)、療養型病院が2(同5%ポイント低下)、精神科病院は△26(同9%ポイント低下)となった。
- 医業収支(黒字・赤字)のDIは、一般病院が△29(前回調査より1%ポイント上昇)、療養型病院が10(同2%ポイント低下)、精神科病院は△41(同24%ポイント低下)となった。
- 資金繰りのDIは、一般病院が△21(前回調査より4%ポイント低下)、療養型病院が0(前回調査より7%ポイント上昇)、精神科病院は△38(同7%ポイント低下)となった。
- 従業員数のDIは、一般病院が△49(前回調査より11%ポイント低下)、療養型病院が△45(同15%ポイント低下)、精神科病院は△59(同5%ポイント低下)となった。
- 経営上の課題として「人件費の増加」を挙げた病院は、一般病院が68.9%(前回調査より5.3ポイント上昇)、療養型病院が71.4%(同15.6ポイント上昇)、精神科病院が46.2%(同7.5ポイント低下)となった。

【医療法人の動向】

- 事業収益のDIは8(前回調査より4%ポイント上昇)、事業収支(黒字・赤字)のDIは△18(同2%ポイント上昇)、資金繰りDIは△19(同2%ポイント低下)、従業員数のDIは△48(同7%ポイント低下)となった。

【その他】

- 2024年度の医業収益は、前年度(2023年度)比で増加見込みの病院が22.0%、減少見込みの病院が18.2%となった。また、医業費用は増加見込みの病院が54.1%と半数以上を占め、最終的に医業利益が減少見込みの病院は44.5%となった。

以上